

SHOT!!



1971年米沢市生まれ。山形県立米沢工業高等学校卒。
建築設備(水道工事)会社を経て、2006年エービーエムに入社。
取締役事業統括本部長、常務取締役を歴任し、
2025年6月に代表取締役社長に就任。
趣味：始めたばかりのゴルフ

「人と社会を支える」 企業であり続けること

～斎藤新社長インタビュー～

多様な現場に自ら足を運び、社員の声に耳を傾けてきたからこそ、経営判断にも迷いはない。
お客様のニーズに即応し、柔軟かつ確実な対応を実現する。その背景には、現場と経営を一貫して見つめてきた社長の揺るぎない信念がある。

新社長の思いとは――。

聞き手／田口浩之（企画・人事部）

社長就任への思い

私は入社以来、設備管理部門を中心に現場の第一線で経験を積み、ビルメンテナンス業の基盤である「安全・安心を支える現場力」の重要性を肌で感じてまいりました。技術者としての現場経験を重ねたのち、事業統括本部長、常務取締役として経営の中核に関わる機会をいただき、全社的な業務の見直しや組織運営、品質向上、安全対策などにも携わってまいりました。そうした経験の積み重ねを評価していただき、このたび社長という大任を拝命することとなりました。これまで支えてくださった多くの方々に心より感謝申し上げます。

現場から経営まで一貫して関わってきた自分だからこそ、社員の声を聞き、お客様のニーズに即応し、柔軟かつ確実な対応ができるかと自負しております。今後はその経験を活かし、次の時代のビルメンテナンス業の在り方を見据え、より強く、より信頼される会社づくりに邁進してまいります。

「現場第一」「誠実な対応」「継続的な改善」という価値観を大切にしながら、社員一人ひとりが誇りとやりがいを持って働ける会社づくりを進めてまいります。社員と共に成長し、お客様や社会から「この会社になんてよかった」と思ってもらえる企業を目指してまいります。

会社の現状

当社は、長年にわたり培ってきた信頼と実績を基盤に、ビルメンテナンス業界において安定した業績を維持しております。特に、主要顧客との長期契約や、定期的な受託業務の確保により、収益基盤は堅固であり、事業は概ね順調に推移しています。近年では、省エネ対策や感染症対策など新たなニーズへの対応も進めており、時代の変化に即したサービス提供が評価されています。また、現場での品質管理体制や社員教育の強化にも注力し、クレームの減少や顧客満足度の向上とい

った成果も現れています。社員の定着率も高く、経験豊富な人材が多数在籍していることは、当社の大きな強みです。安定した人材基盤が、サービスの質の維持・向上を支えています。ただし、今後安心して事業を継続・発展させていくためには、将来的な人手不足や設備の老朽化といった潜在的な課題に備えた取り組みが不可欠です。AIやIoTをはじめとする新技術の活用、業務の効率化、次世代人材の育成など、次の成長へ向けた準備が必要と考えます。

直面している課題・解決策

業界全体で慢性的な人手不足や若手人材の獲得難、高齢化が進行するなか、当社では賃金体系の見直しや資格取得支援・研修制度の充実、さらにデジタル化や柔軟なシフト・時短勤務などを通じた働き方改革に取り組み、持続可能で魅力ある職場づくりを目指しています。

今後のビジョンと戦略、 具体的な取り組みや計画

安心・安全・快適・清潔な環境づくりを通じて人と建物の両方を守り、社会に継続的に貢献できる存在として、持続可能で価値を生み出す総合ビルメンテナンス企業への成長を目指しています。DXの推進による遠隔監視やAI・IoTを活用した設備保守の効率化に加え、顧客対応や作業報告のデジタル化によってサービス品質の均一化と業務のスピードアップを図っています。人材面では、資格取得支援や研修制度の拡充を通じて人材の質的向上を目指すとともに、現場の声を反映したボトムアップ型の組織への転換を進めています。さらに、省エネ清掃・エコ資材の活用・グリーンビル対応など環境・SDGsにも積極的に取り組み、CO2削減目標の明確化と取引先への提案型支援により、持続可能な社会の実現に貢献します。また、感染症対策など周辺業務の一括受託などを通じて、サービスの多様化・総合化を推進し、より柔軟で安心できる空間づくりに努めています。

仕事へのこだわり・信念

私が仕事をする上で最も大切にしているのは、「現場主義」と「信頼の積み重ね」です。ビルメンテナンスという仕事は、決して目立つ仕事ではありません。しかし、日々当たり前のようには機能している建物の裏側には、たくさんの「見えない努力」があります。私は、そうした一つひとつの現場の積み重ねこそが、お客様の安心・満足、そして社会の信頼につながっていると確信しています。現場の声に耳を傾けること。小さな異常や変化を見逃さず、丁寧に対応すること。ごまかさず、誠実に向き合うこと。これは私自身が設備管理の現場で長年学んできた「仕事の基本」であり、今も変わらぬ信念です。また、社員一人ひとりが自分の仕事に誇りを持ち、自律的に動ける組織こそが強い会社だと考えています。私の役目は、そうした「人の力」が最大限に発揮される環境を整えること。そのために、風通しのよい社風づくり、適正な評価、そして現場と経営の距離を縮める努力を続けてまいります。「建物を守る」という使命を通じて、「人と社会を支える」企業であり続けること。それが私の変わらぬ信念です。

社長として 大切にしていること

どんなに時代が変わっても、最後に信頼されるのは、人としての誠実さだと思っています。約束を守る、嘘をつかない、責任を持つそれは小さなことの積み重ねかもしれませんが、その積み重ねが、会社の信用をつくっていくのだと信じています。また、ビルメンテナンスの仕事は華やかではありませんが「継続すること」に大きな価値があります。毎日の清掃・点検・保守の積み重ねが、お客様の安全と安心につながる。この「縁の下」の力持ち」とも言える仕事に、私は強い誇りを持っています。そして何より、現場で汗を流す社員への尊敬と感謝の気持ちは、常に心に置いています。（続きは裏面に掲載）

社長になった今も、現場の声に耳を傾ける姿勢を忘れず、社員一人ひとりが自信と誇りを持って働ける環境づくりに全力を尽くしています。どれほど技術が進んでも、最終的に会社を支えるのは「人」の力です。人を大切にし、人の力を信じる経営を、これからも貫いてまいります。

大切にしている言葉

「一期一会」です。この言葉には、「一生に一度の出会いを大切にしよう」という深い意味が込められています。日々、さまざまな人と出会い、仕事を共にし言葉を交わす中で、どの瞬間も二度と同じものはありません。だからこそ、一つひとつの出会いに感謝し誠意を尽くして向き合うことが私の信条です。お客様、社員、取引先、そして地域の皆様との「出会い」を大切にし、ひとつのご縁を未来へとつなげていく、そんな姿勢を忘れずに、これからも歩んでまいります。

従業員へ伝えたいこと

社員一人ひとりの努力とチームワークの工夫によって、当社は成長を続けることができています。私は、仕事とは自分を磨き、他者や地域に貢献する機会だと考えています。日々の仕事の中で小さな工夫を積み重ね、変化を恐れず挑戦し成長を続けてほしいと思います。

お客様へのメッセージ

当社は創業以来、ビルメンテナンスを通じて、「安全・安心・快適な空間づくり」を使命とし、お客様の信頼にお応えするべく誠実に取り組んでまいりました。おかげさまで、皆様のご支援のもと、安定した成長を続けております。私たちはこれからも、現場力を高めるとともに、品質の向上・効率化・環境対応など、新たな価値の提供に努めてまいります。そして、ただ建物を「維持管理する」だけでなく、「資産価値を高めるパートナー」として、お客様にとってかけがえのない存在となるよう努力を重ねてまいります。(一)

エルダーさんにカンパイ!!



元気に活躍する従業員を紹介いたします



五十嵐 文代さん
(清掃業務課所属)

仕事の内容を教えてください

介護施設内の清掃業務、清潔で快適な環境を提供する仕事です

健康の秘訣はなんですか

挨拶、スマイルを常に心掛ける。早寝、早起き、三度の食事+適量の晩酌をきちんと摂ること

仕事のやりがいはどこですか?

元気で働ける喜びと充実感、そして何よりもお客様からのお声かけや笑顔がパワーとなります

今後の目標を教えてください

常に感謝の気持ちと向上心を持ち、体力の続く限り、楽しく今の仕事を続けることです



大木 強さん
(施設管理課所属)

仕事の内容を教えてください

公共施設の設備管理業務です

健康の秘訣はなんですか

適度な睡眠(ストレスはためない) 適量晩酌(量を決め、それ以上は飲まない)

仕事のやりがいはどこですか?

今の仕事は楽しく、勿論やりがいがあります

今後の目標を教えてください

69歳最後の日までに献血回数150回を目指す(成分献血:6月時点で130回)



石川 政明さん
(設備管理課所属)

仕事の内容を教えてください

官公庁の設備管理業務です

健康の秘訣はなんですか

ウォーキング

仕事のやりがいはどこですか?

資格(建築物環境管理技術者、ボイラー、危険物、電気工事士)の知識を活かせることができ、やりがいがあります

今後の目標を教えてください

お客様により良い環境で過ごしていただけるように努めたいです

NEWS ABM ホットにゅーす

6月25日 遠藤千尋さんポスターの部表彰

令和6年度防災防止に関するポスターの部で、警備課所属の遠藤千尋さんが表彰(優秀)されました。



6月13日 嶋貫貴宏さん論文の部表彰

令和6年度警備員の論文の部で、警備課所属の嶋貫貴宏さんが表彰(優秀)されました。同時に東北地区警備業協会連合会からも表彰(第5位)を受け、ダブルでの受賞となりました。



編集後記

最後までご覧いただきありがとうございました。今号は斎藤新社長のインタビューをお届けしましたが、いかがでしたでしょうか?今後のエービーエムにぜひご期待ください。さて、7月12日に赤間前社長を囲む会を開催いたしました。最後に赤間社長に会いたいと、80名以上の参加者となりました。



赤間社長、参加者に心から楽しんでいただき、思い出深いひとときとなりました。当社のイベント恒例の「社長とおなじものジャンケン」では、豪華景品が用意されていたこともあり、大いに盛り上がりしました。参加者でフラワーシャワーでお見送りし感動的なフィナーレとなりました。会場提供いただきました、ローズガーデン様ありがとうございました。

